

[2014] 男鹿市ジオパーク学習センターからのニュースレター

ジオ太とジオ美の旅

③潮瀬崎

「秋の空は高く澄んでいるね」「空の青さが濃くていわし雲が見える季節だわ」「いわし雲って巻積雲(けんせきうん)のことだね」・・・などと秋の青空を眺めながらジオ太くとジオ美ちゃんは、秋に旅する男鹿半島・大潟ジオパークのジオサイトの話をしています。夏に「ジオ太とジオ美の旅」のホームページをご覧になり「2人の顔を見たい」と秋田市から男鹿市ジオパーク学習センターを訪れたファミリーもいて2人はとても張り切っています。「人気のあるゴジラ岩を見たいわ」というジオ美ちゃんの提案で、2人は南岸の西の岬・潮瀬崎に行くことにしました。

潮瀬崎に到着すると、波食台に大きな岩が立ち並んでいます。火山噴出物のほかに水中に堆積した泥岩や砂岩も見えます。「岩に角ばった玄武岩の礫が多いね」「これは水蒸気爆発の際に生じた火砕サージの堆積物だわ」「それじゃ火山礫凝灰岩か」などと言いながら歩いて行くと、ジオ太くんは大きな声を上げました。「ゴジラ岩が見えてきた。とっても迫力がある」(写真・右)と興奮した様子です。

近くの巨大な岩の下部を見て今度はジオ美ちゃんが叫びました。「マグマが火山礫凝灰岩の層のすき間に入り込んで固まったドレライトの岩床だわ。すごいエネルギーね」。「岩床から立ち上がった岩脈もあるよ」とジオ太くんも指さしました。さらに歩いて行くと泥岩がその上の火山礫凝灰岩に食い込んだ形をしている場所に到着しました。(写真・右)「泥が固まらないうちに火山噴出物が積もってその重みでこんな形になったんだね」と、ジオ太くんは当時の様子を思い浮かべています。

またジオ美ちゃんが大きな声を上げました。「あっ、ここに生痕化石。砂岩に動物が歩いた跡がいくつもあるわ」。「当時、動き回っていた動物の残した跡だね」とジオ太くんも目を輝かせています。

およそ3000万年前の門前層、当時のダイナミックな大地の営みに触れ、2人はその迫力に驚いた様子です。「地球ってすごいね」「大地のパワーをもらった感じ」・・・などと感想を言いながら帰りました。2人は地球に生きているということを実感したようです。



ジオ美ちゃんとジオ太くん



男鹿市ジオパーク学習センター

住所:秋田県男鹿市角間崎字家ノ下 452 男鹿市役所若美総合支所 2階

電話:0185・46・4110

「ジオ太とジオ美の旅」の写真展示は、男鹿市ジオパーク学習センターでご覧いただけます。